

【ニュースリリース】

2024年5月15日 アドバンテッジアドバイザーズ株式会社

和食系レストランチェーンのリーディングカンパニー: SRS ホールディングスが目指す 「食の社会的インフラ」発展を AA 成長支援ファンドが支援

アドバンテッジアドバイザーズ株式会社(以下、「当社」)は、当社がサービスを提供するファンドが出資する特別目的事業体が、SRSホールディングス株式会社(以下、「SRSホールディングス」。そのグループ会社を含めて「SRS グループ」)の第三者割当により発行する無担保転換社債型新株予約権付社債及び新株予約権の引受けへ合意し、当社が SRSホールディングスに対して、同社の更なる成長に向けた各種施策の立案及び実行支援を行う事業提携契約(以下「本事業提携契約」)を締結したことをお知らせ致します。

「私たちは、食を通じて社会に貢献します。」というフィロソフィー(企業哲学)のもと、SRS グループは創業以来、和食レストランチェーン業態を中心に食ビジネスを展開して参りました。ここ数年間の新型コロナウィルス禍で、生活者の行動様式の「スマート化」が進み、人的交流が疎遠となる傾向が高まるなど、食ビジネスを取り巻く環境は大きく変化しています。SRS グループは、人の手で食を作る・届ける、そして食を地域・社会で共に楽しむことができる「食の社会的インフラ」として存在感を高めるべく、当社との事業提携を決定しました。

SRS ホールディングスと当社は、本事業提携契約を通じて、主力ブランドである「和食さと」や「にぎり長次郎」をはじめとした、既存事業の先駆的なポジションを一層強化致します。そのために、コンセプトの深化、用途・顧客の拡大・デジタルマーケティング・オペレーション(DX 含む)の強化や出店加速と同時に、和食レストランチェーンとして M&A による新規ブランドの獲得加速を図って参ります。

当社が掲げる「ファンド投資先企業を、ファンドから離れた後も強く競争力を保ち、地球環境問題や社会的課題の解決に貢献しながら永続的に成長する企業へと発展させる」という経営目標は、SRS ホールディングスが目指す企業哲学や経営理念とも通底しております。 当社は、両社の理念や目標の実現、及び SRS ホールディングスの更なる企業価値の向上に



向けて、本事業提携を推進して参ります。

<SRS ホールディングス株式会社の概要>

会社名 SRS ホールディングス株式会社

代表者 代表取締役執行役員社長 重里政彦

所在地 大阪市中央区安土町 2 丁目 3 番 13 号 大阪国際ビルディング 30 階

事業内容 飲食店の経営及び FC 本部の運営等を行う

グループ会社の経営管理および関連業務等

以上